

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

(佐野地区活性化計画)

計画主体名	計画期間
しずおかけん ・みしまし 静岡県(代表)・三島市	H23~H25

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
静岡県 経済産業部農山村共生課	054-221-3526	054-221-2839	nousankyou@pref.shizuoka.lg.jp
三島市地域振興部農政課	055-983-2652	055-981-7720	nousei@city.mishima.shizuoka.jp

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																		
2 交流人口の増加	449900%	計画区域における交流人口の増加(%)= $4,500 \text{人} (\text{計画期間内(H23~25)の計画区域外からの入込客数(目標)} / 1 \text{人} (\text{計画期間前(H20~22)の計画区域外からの入込客数(現況)}) \times 100 - 100$																		
事業活用活性化計画目標の設定根拠																				
計画期間前H20~22年度の入込客数(現況) 1人 計画期間内H23~25年度の入込客数(目標) 4,500人	平成25年度	$\begin{aligned} & \text{① 市民農園利用者} && \text{個人向け} && \begin{cases} 4月~10月: \begin{cases} A25区画 \times 2人 \times 7月 = 350人 \\ B49区画 \times 4人 \times 7月 = 1,372人 \end{cases} \\ 11月~3月: \begin{cases} A25区画 \times 1人 \times 5月 = 125人 \\ B49区画 \times 2人 \times 5月 = 490人 \end{cases} \end{cases} \\ & \text{② 体験農園利用者} && \text{団体向け} && \begin{cases} 4月~10月: 6区画 \times 10人 \times 7月 = 420人 \\ 11月~3月: 6区画 \times 2人 \times 5月 = 60人 \end{cases} \\ & \text{③ イベント参加者} && && 2区画 \times 20人 \times 3回 = 120人 \\ & \text{④ 講習会参加者} && && 20人 \times 3回 = 60人 \end{aligned}$ $2,817 + 120 + 60 + 60 = 3,057 \approx 3,000 \text{人}$ <p>①: 年間利用回数は、市内他地区の利用者状況を元に推計。 ②: 一般を対象にした農業体験を年3回実施。 ③: 市民農園利用者等を対象にしたイベントを年3回実施。 ④: 市民農園利用者等を対象にした講習会を年3回実施。</p>																		
<table border="1" data-bbox="504 790 907 1061"> <thead> <tr> <th>入込客数</th> <th>市民農園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20年度</td><td>0</td></tr> <tr><td>H21年度</td><td>0</td></tr> <tr><td>H22年度</td><td>0</td></tr> <tr><td>計画期間前計</td><td>0</td></tr> <tr><td>H23年度</td><td>0</td></tr> <tr><td>H24年度</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>H25年度</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>計画期間内計</td><td>4,500</td></tr> </tbody> </table>	入込客数	市民農園	H20年度	0	H21年度	0	H22年度	0	計画期間前計	0	H23年度	0	H24年度	1,500	H25年度	3,000	計画期間内計	4,500		<p>平成24年度は、整備後初年となるため、25年度の半数の見込みとした。</p>
入込客数	市民農園																			
H20年度	0																			
H21年度	0																			
H22年度	0																			
計画期間前計	0																			
H23年度	0																			
H24年度	1,500																			
H25年度	3,000																			
計画期間内計	4,500																			

II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農林漁業体験施設	佐野地区	・市民農園 ・管理棟(農機具収納施設含む) ・付帯施設(駐車場、 残渣置き場、 給水施設、 浄化槽、 雨水貯留槽 散水施設、 フェンス)	・6,668㎡ ・150㎡ ・1,114㎡ ・100㎡ ・203㎡ ・10人槽 ・3㎡ ・311㎡ ・471㎡	H23	三島市	49,699	22,365	1/2	24,849	市民農園を整備することにより、耕作放棄地の活用を図るとともに、当該地区に都市部住民を呼び込むことで計画目標である交流人口の増加を図り、当該地区の活性化につなげる。
合 計						49,699	22,365		24,849	

(別添)

融資主体型支援助成対象者調書

〇〇地区活性化計画 (〇〇県〇〇市町村)

NO	助成対象者名	住 所	代表者名

1 助成対象者の概要

1 農林漁業者等の組織する団体 ①農業生産法人 ②農事組合法人 ③その他 2 参入法人

(注) 該当する経営体の□にチェックを入れること。

2 整備内容等

NO	整備内容 (機械施設名、規模、台)	農業機械の保管住所、施設の設置住所
1	該当なし	
2		
3		

3 資金調達計画

NO	事業費(円) A	資金調達計画(円)				助成率 (%) B/A	融資率 (%) C/A	担 保 措置の 有 無	備 考 (助成限度率等)
		助 成 金 B	融 資 C	自己資金	その他				
1									
2									
3									
計									

(注) 整備施設を融資のための担保に供する場合は、□にチェックを入れること。

4 追加的信用供与支援の活用計画

項 目	資金調達のうち融資の概要	
	融 資 ①	融 資 ②
金 融 機 関 名		
融 資 名		
融資金額(円)		
償 還 年 数		
融資審査の進捗状況	借入予定 平成 年 月 日	借入予定 平成 年 月 日
農業信用基金協会による機関保証の利用	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない

(注) いずれかの□にチェックを入れること。なお、機関保証利用の有無については、融資機関及び農業信用基金協会の審査によって希望に添えない場合があることに留意すること。

Ⅲ 優先枠等を活用する事業に関する事項

(交付対象事業別概要)

1 生産製造連携事業計画優先枠

優先枠の種類	事業メニュー名	地区名	優先枠に係る事業内容
1 生産製造連携事業計画優先枠			

2 再生可能エネルギー供給施設整備優先枠

優先枠の種類	地区名	優先枠に係る事業内容
2 再生可能エネルギー供給施設整備優先枠		該当なし

3 輸出促進条件整備事業

優先事項の種類	事業メニュー名	地区名	優先事項に係る事業内容
3 輸出促進条件整備事業			

- 【記入要領】
- ①必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
 - ②優先枠を活用する事業とは、予算の優先枠(生産製造連携事業計画優先枠及び再生可能エネルギー供給施設整備優先枠)の対象となる事業であり、具体的には、要件類別番号32又は要件類別番号33を満たすものがその対象となる。
 - ③生産製造連携事業計画優先枠に係る優先枠事業を実施しようとする場合には、全体事業計画のうち、要件類別番号32に係る部分の事業内容について記載すること。
 - ④再生可能エネルギー供給施設整備優先枠に係る優先枠事業を実施しようとする場合には、全体事業計画のうち、要件類別番号33に係る部分の事業内容について記載すること。
 - ⑤事業メニューには、実施要領の別表1の事業メニュー名を記載すること。
 - ⑥地区名には、事業の実施地区名を記入すること。

